

ご担当の先生へ

静岡県立静岡がんセンター

平素より静岡県立静岡がんセンターの診療にご協力いただきありがとうございます。

がん遺伝子パネル検査にご紹介いただくにあたり、以下の点についてご確認をお願いします。

【本検査の対象となる患者さんについて】

- ① 標準治療がない固形がん患者
- ② 局所進行若しくは転移が認められ標準治療が終了（又は終了見込）となった固形がん患者
- ③ ①②であって、本検査施行後に化学療法の適応となる可能性が高いと主治医が判断した場合
（関連学会のガイドライン等に基づき、全身状態及び臓器機能も含め判断すること）

【患者負担額について】

- ① 検査は保険診療 56,000 点（がんゲノムプロファイリング検査 44,000 点＋がんゲノムプロファイリング評価提供料 12,000 点）となります。
- ② 検査後の治療費について、未承認の薬剤や適応外の薬剤を用いる場合には薬剤費を含めた治療費は自由診療の対象となり全額自己負担となります。

【がん遺伝子パネル検査について】

- ① 事前にゲノム医療支援室から貴院へ検体借用（ブロック）を依頼します。ブロック借用が不可の場合、提出する検査が決まってから貴院へスライド作成・提供を依頼します。
- ② 検体送付時に、貴院での病理診断結果及び検体情報チェックリストも送付してください。

【検査結果について】

検査受付から検査結果通知の準備が整うまで約 2 か月かかります。特に標準治療に抵抗性となった場合は、予後が厳しいケースも多いため、この点についても十分ご留意ください。

当院でも検査前に説明を行いますが、下記について貴院でも説明をお願いいたします。

- ① 現在のがん遺伝子パネル検査ならびに薬剤開発の状況から、治療につながる割合は 10～20 パーセント程度と考えられます。有効な情報が得られない可能性もあります。
- ② 数パーセントの割合で遺伝性腫瘍の変異が見つかることがあります。これは、検査の副次的な結果ですが、その場合、血縁者も同じ遺伝子変異を持つ可能性があります。

【検体送付先について】

静岡県立静岡がんセンター 地域医療連携室

住所：〒411-8777

駿東郡長泉町下長窪 1007 番地